

2009年度大学院文学研究科修士論文・ 文学部卒業論文題目

文学研究科修士論文

- IGNACIO ADRIASORA 都市周縁の感情地理学—1960年代における
周縁の「風景」をめぐる—
山口 伸樹 アイヌ語動物名称における命名法—民俗生物学的視点から—

文学部卒業論文

【行動科学科】

〈哲学講座〉

- 梁 紅珠 アメリカ大学の入学審査における人種と積極的差別是正措置を巡る論争—合意点を探して—
竹中 悠哉 行為の文脈—「インテンション」読解を通して—
小野津美紀 美德の在り方についての考察
木下ゆき子 古代中国における同性愛について
久保田さゆり 動物への配慮—道徳的感情に基づくアプローチの提案—
近藤 和恵 道徳的に善であるとはどのようなことか
白崎 達也 サールの実践理性の理論における「飛躍」の検討
戸部 恭佑 時間論における変化についての言明の考察
石田ゆう子 「尊厳死」にまつわる一考察—ヘルガ・クーゼの論を中心に—

〈認知情報科学講座〉

- 明田川 純 画像の彩色の違いが記憶課題の成績に与える影響
池田 絵理 意思決定における情報活用と方略に関する研究

- 石川沙代子 視覚的情報が単語の記憶に与える影響について
大窪なお美 疑惑の有無による嘘説明への視線の違い
木村 晴美 歌詞の表記形態と曲調による印象
香野 隆英 ハトにおける組み合わされた情報の学習
渋谷 陽子 オノマトペの印象に与える音韻特徴と意味の影響
菅野香緒利 会話における同調傾向の生起過程についての検討
田中 伊織 運動刺激を用いた視覚探索課題による知覚的体制化の検討—ハトとの比較—
- 内藤麻衣子 顔画像を用いたカテゴリー学習における事例モデルと特徴抽出モデルの検討
- 畑上祐太郎 拡張型Bisecting K-meansによるテキスト・マイニング
畠中 美紗 キーワードの文字色が記憶に与える影響
吉川 詩乃 マウスラボによる不完全刺激を含むカテゴリー学習

〈心理学講座〉

- 高井 烈 語彙判断課題における長期反復プライミング—単語と非単語の比較—
- 伊原健太郎 評価の条件付けによる潜在的なブランド態度の変容—広告効果測定への応用—
- 岩元 智春 日本語音声のスペクトル修復に及ぼす意味と音韻連続性の効果
- 氏家 悠太 嘘検出能力における個人差と判断バイアス—認知スタイルとの関連性からの検討—
- 笠間 優里 視覚刺激の違和感が視覚的注意に及ぼす影響についての検討
- 國松 諒 Motion-induced blindnessに影響を及ぼす要因の検討—視覚的注意、遮蔽面、運動信号の持続要因の効果の検討—
- 黒木美日子 水彩効果図形の拡散色を決定するメカニズムの検討
小林 保 動画を用いた心の理論課題の作成とその検討
嶋田美奈子 日本人における指紋の基礎データの検討と指紋の個人差指標と認知能力との関連性

- 首藤 悠介 騒音の発生パターンが作業遂行に及ぼす影響—計算課題成績・注意・妨害感による検討—
- 住吉 沙織 口コミ発信者の情報が口コミ情報の参考度合いに与える影響
- 田中 義則 人称表記による自己関連付け効果の検討
- 土屋 孝喜 ルート視点によって学習される空間の再構成と方向判断—意味的、視覚的領域の効果—
- 中田 祥樹 類推問題解決に及ぼす類題作成の効果
- 中村 俊文 定型発達の大学生を対象としたイラスト型意図推論課題の回答方略と認知スタイルとの関連の検討
- 福井 智子 メロディ内の音程の認識の正確さが調子外れである人に及ぼす影響
- 大和はるか 感情処理における脳の側性化—性差と感情価からの検討—
- 鏝水 夏海 色の典型性が物体色の記憶に及ぼす影響について—写真刺激を用いた再認課題による検討—
- 山田 美悠 同期性が周期的構造の視聴覚刺激の印象形成に及ぼす効果

〈社会学講座〉

- 上林 香子 ボランティアが開く〈つながり〉—傾聴ボランティアを通して—
- 本間 達也 2ちゃんねるの社会学—ゲームとして見るインターネットコミュニティ—
- 秋葉末乃里 セクシャル・マイノリティ カミングアウト—「親子の絆とは」 生きやすい社会を目指して—
- 飯出さよ子 団塊の世代は本当に塊か—団塊世代の世代意識の広がり—
- 岡村 夕樹 真の「家族ペット」の姿とは—家族か、道具か—
- 織田亮太郎 日本の賃金制度の仕組みと労働者の意識の関係について—職能資格賃金制度と年功賃金制度—
- 片岡 温子 介護生活を「潤す」技法
- 加藤 靖大 現代社会に求められる『自己』—就職活動から見る「自己像」—

- 上遠野ゆり 日本の子殺を考える
川田 侑佳 ゼロ年代腐女子論—当事者論の危険性と「性」を嗜好し「女」に縛られる彼女—
酒井佳奈子 働きながら、子育て—保育園の役割—
坂野 尚子 今、7人に1人の子どもが泣いている—無関心社会からの脱却—
佐々木 秀 持続可能な観光とは？—館山観光におけるサステイナブル・ツーリズム実現の可能性—
杉山 梨奈 理想のライフコースと家族の影響
須田 隆弘 派遣労働の問題点と可能性
関 亜沙美 ダイエットにおける身体的消費
高田 翔子 「学園紛争」から現代へ—2つの「革命」路線から提唱する新しい学生運動のあり方—
高橋 直也 現行教育制度の問題—〈選抜〉と〈幸福追求〉からの検討—
武田 愛理 チェーン経営がもたらすもの—チェーンストアのあり方を考える—
津久井美香 現代家族にみるやさしさ社会
原田 佳世 インテリアにおける自己表現
日小田安曇 他者化メディア—テレビ・インターネットに見られる排除型社会—
平山真菜美 キャラ化する社会における加害者報道
堀江さやか 世界遺産「石見銀山とその文化的景観」の保全と住民生活のあり方
堀野 沙織 商店街と地域社会の関わり—夜灯（よとぼし）を通して—
増野 恵亮 アドルムの認識の回避—自由なポピュラー音楽聴取へ—
安田 恵美 シングルマザー—性役割観と子育てにおける実践—
依田 慶子 子育てとジェンダー—男の子らしさ、女の子らしさ—

〈文化人類学講座〉

- 荒谷 光昭 「八尾の黄金旋風」—おわらに見る文化の再創造—
井上 瑤子 精神障害と共に生きる人々が地域で暮らしていくこと—自

- 立とは—
- 加藤 量子 異性装・コスプレとしての男装喫茶
 金 有珍 韓国社会の「ルッキズム」—女子大生の就職活動を事例として—
- 胡 琛 戸県の文化と観光産業
 丹澤 里代 ワインと観光—山梨県ワイナリーの事例より—
 堀 理子 「農家」はどのように生きているか—千葉県市川市梨農家、青森県弘前市りんご農家の事例より—
- 松田 陽香 日常から生まれる「物語」—二次創作の事例から—

【史学科】

- 浅川 宏美 日本の就職活動の本質を探る—超売り手市場と就職氷河期の比較—
- 阿部 岳史 19世紀イギリスにおける貧民救済—1834から1850年のブラッドフォードにおける移民救済を事例として—
- 新井 翔太 19世紀後半のインドにおける社会改革運動の性格—新聞 *Indian Social Reformer* を題材にして—
- 池田 健雄 明・清の山西商人と社会—晋中地方を中心として
 伊東 林蔵 ゲルゼンキルヒェン事件とナチスの政権獲得—合同製鋼の合理化と諸勢力の利害—
- 井上満奈美 『隋書』編纂と撰者たち—魏徵・顔師古を中心に—
 猪岡 萌菜 狩野永徳筆「洛外名所遊楽図屏風」—宇治の景観を中心に—
 大迫 孝博 16世紀のペルーにおけるスペイン人たちの対立について—1537年のアルマグロの乱を事例として—
- 大野 嵩 周堤墓の成立
 岡崎 秋子 第三共和制におけるフランスの経済政策—ロレーヌ・アルジェリア関係を中心に—
- 沖 英則 トルコ移民の起業から捉えるイスラーム復興現象
 荻野 香織 「横浜写真」における土産用写真アルバムの女性像
 川口 知紘 19世紀インド植民地におけるクリケットの受容について
 河合 佑一 イスラーム神秘主義教団における音楽のあり方について

—17世紀のメヴレヴィ教団の例を中心に—

- 郡司 文人 魏晋玄学における何晏像
- 小林由梨亜 現代演劇の変遷と社会変容—1960年代から90年代—
- 佐藤 夏美 戦国期房総における商人の一樣態—宮内氏を中心に—
- 高橋 詩織 中世出羽における「在地霊場」—山寺立石寺を中心に—
- 高橋 俊介 後漢代の下賜に見る貨幣制度とその性格
- 寶田 哲憲 漢初における法家思想の受容と発展
- 田嶋 悠佑 戦国期における地域権力形成に関する考察—上野国佐貫庄の展開を事例に—
- 佃 竜太 飛鳥宮都・藤原京研究史—「飛鳥京域論」を中心に—
- 辻本 淳雄 指揮者W・フェルトヴェングラーに対する「非ナチ化審理」—戦争協力と報道—
- 土井 陽絵 1970～1980年代における日本人の在日朝鮮人認識—『季刊 三千里』の言説の検証を通じて—
- 常泉 大介 1961年『タイム』におけるケネディへの評価とベトナムの取り上げられ方について
- 露崎 麻里 芥川龍之介『上海游記』の背景にみる日本人の上海観形成の考察
- 成戸 三郎 フランス移民の現状と現代フランス社会
- 萩原 由佳 黒沢止幾子の教育と思想
- 細浦なつみ ハンセン病資料館の変遷から見る差別撤廃の動向
- 藤原 吉希 釧路港の港湾空間の遷移と背後地
- 前田 竜一 田中藩下総領農兵の展開と下総領百姓の農兵観
- 松平 忠一 中等学校における戦後の民主教育
- 松本 悠 ストゥデイオスのテオドロスによる修道院改革
- 松嶋 沙奈 土器研究における方法論—縄紋土器の型式学を中心に—
- 森 康祐 『万朝報』の主戦論と非戦論
- 山口 彰悟 第一次世界大戦期のドイツ女性と婦人参政権

【日本文化学科】

- 青柳 綾夏 山形県庄内地方の方言についての研究—テンス・アスペク

- トを中心に—
- 穴澤 由佳 現代日本語における副詞の研究—「全然」を中心に—
- 泉田 紀子 異類婚姻譚の研究
- 井上 歩美 日本におけるウイグル食文化—先行研究と実態の考察—
- 大和田宏輝 武士の罪業と仏教—浄土を願う武士たち—
- 岡田 一祐 日本イエズス会版における日本語活字の開発—『病者を扶くる心得』の仮名活字組版から—
- 鍵山 圭美 アイヌの散文説話におけるアンハッピーエンドについて—『シカを妻にした男』の考察—
- 片岡 真理 和人の〈アイヌ〉—近世人の造り抱きしアイヌ像—
- 金城明日美 メディアとしての〈美人〉
- 小松 仁実 逆接表現の研究—ノニとケレドモ類を中心に—
- 今野麻里央 尾崎紅葉論—新聞小説の方法—
- 酒井香帆里 六道思想の系譜—建礼門院「六道語り」を中心に—
- 佐藤 春奈 『古事記』における歌の力—倭健命東征の物語から—
- 澤尻 宰紀 現代語の接続助詞における非規範的な用法について
- 菅野 笑 『とはずがたり』の研究—二条の信仰について—
- 田所 淑子 宮澤賢治『銀河鉄道の夜』論—最終形を中心に—
- 中神 淳 東京都の多言語表示と言語政策
- 橋本 康代 中原中也の死生観—詩で辿る「生」と「死」の影—
- 花木 久恵 天稚彦物語の研究
- 藤野麻佑子 現代日本語における擬音・擬態語の研究—商品パッケージに使用されている商品名・ポップに着目して—
- 松尾 春奈 外国人住民に対する地方自治体の言語サービス
- 村田 美音 不定表現に関する適時的研究—「どこ」を中心に—
- 山口 温子 目的表現の研究—タメニとヨウニを中心に—
- 山崎 祥子 現代日本語文法における並立表現について—並立助詞を中心に—
- 除村 千穂 現代日本語の指示詞について
- 吉野 恵 アイヌ文学（特に散文説話）にみる死に対する儀礼
- 吉野 有香 現代日本語の伝聞形式について

- 米田 彩夏 北欧における民間信仰と神話の世界
今野恵美子 「伊曾保物語」私論
清水 玲衣 修行と食について—木食と即身仏を考える—
早崎 希美 私はなぜ化粧をするのか
伊藤 圭佑 草薙剣の正体
雨宮 正倫 マンガを読まずに大人になれるか—読者による内省的なマンガの影響について

【国際言語文化学科】

- 熊本 卓生 ゲート『ファウスト』におけるメフィストフェレスの人間性
辻 彩子 海外受容からみる日本アニメ—改編と大人性—
原 和毅 Sports Culture in the United States as Seen in Baseball
尹 賢順 Inter-Generational Conflict and Selfhood in *The Buddha of Suburbia*
中山 奏 インドネシア映画『Budak Nafsu (欲望の奴隷)』に見る日本人像
野田 修平 An Analysis of Crimes and Mass Media in the U.S. and Japan
青山 彩子 線の画家 パウル・クレー —線の果たす役割の考察—
新井 美紀 Amitav Ghosh's *The Shadow Lines*: the Narrator's Challenge to an Idea of Self
石井亜里寿 グリム童話と日本昔話
伊藤 美希 Human Relations and Urban Community in Auster's *The Brooklyn Follies*
及川 雄人 体験者の目から見たホロコースト
大地 秀美 The Construction of Identity in Ondaatje's *In the Skin of a Lion* and *The English Patient*
岡本麻友美 サン＝テグジュペリ『夜間飛行』論
尾島佐知子 Post Cold War Orientalism: Asia in American Movies
掛川 夏美 小説『テレーズ・ラカン』と映画『嘆きのテレーズ』
勝又 綾子 クリティカルな思考に基づいた英語による論理的なスピー

- キング能力の育成
- 加藤 恵 20世紀初頭ドイツの作家にみるアウトサイダー性について
- 亀井 紀子 『百年の孤独』における魔術的リアリズム
- 木曾 一尋 ニーチェの晩年の思想について
- 金 美恵 「古代ギリシア語」入門書の検討および作成
- 黒沢 植平 スターシステムによる商業映画とナチプロパガンダ映画の比較
- 小菅生文音 Compound Verbs in English
- 佐々木清貴 フォト・モンタージュとマルセル・デュシャンの共通性
- 佐藤亜紗美 ユーリー・ノルシュテイン『話の話』における詩人の役割
- 佐藤 仁美 母子健康手帳の国際比較—インドネシアの手帳から学べること—
- 佐藤 茉莉 現代主婦の食卓に対する意識の希薄化とその要因について—
—一家庭における食卓の変遷—
- 椎名 大介 サルトルにおける文学と哲学の相関性
- 篠原加菜美 東西ドイツの女性の労働観
- 菅谷 藍子 A Study of the Metatheatricality of *Hamlet*: The Reality of the Author's Creation Superposed on the Play
- 鈴木ひとみ メキシコシティの「死者の日」に見る死生観
- 須田 真澄 ドイツのオーガニックブームとその背景
- 関根 卓見 日本語教室以外の日本語の学び場—インドネシアの事例—
- 高野 友希 『グリム童話』の残酷性について
- 太崎 真人 パリのカフェと日本のカフェの昔と今—芸術文化の発信源カフェ—
- 田中 真矢 ゴーティエの小説の特徴について
- 土屋あすみ スポーツ小説の特異性
- 照沼 沙代 Victims and Victimiziers in *Sophie's Choice*
- 長坂 瑞穂 スペイン人の郷土愛の形成およびその問題点
- 成田 麻美 Class Differences in Toni Morrison's *Tar Baby*
- 仁木 希望 色彩に関する比較研究

- HOANG HO PHUONG TAO The Visions of Totalitarianism and
Feminism in Atwood's *The Handmaid's Tale* and
Orwell's *Nineteen Eighty-Four*
- 美斉津 翠 日本の既婚・子持ち女性の労働問題
- 宮崎 恵美 Double Discrimination against African-American Women
- 宮谷愛梨沙 日本語とドイツ語における男女の会話スタイルの差
- 山崎 健 Characteristics of American New Cinema: The Result of
the Liberation from Suppression in the 1950s
- 渡邊 光 The N after N Construction
- 今井 亜友 Ellen Glasgow's Success and Failure in *Barren Ground*
- 猿田めぐみ The Features and the Cultural Meanings of Traditional
African Music in Contemporary Music
- 長島 綾子 アポリジニの歴史的経験—文化的自立に向けて—
- 松村 和明 社会現象から見る江原スピリチュアル